

作成日 令和4年6月17日

令和4年度第2回 高松圏域自立支援協議会 精神保健福祉部会

WG 情報交換会議 議事録

日付	令和4年6月17日（金）
時間	10:00～11:35
開催会場	かがわ総合リハビリテーションセンター第1研修室
	香川県障害福祉課、高松市障がい福祉課、三木町福祉介護課、三光病院、大西病院、いわき病院、ピアサポーター、高松市障がい者基幹相談支援センター（中核拠点）、障害者地域生活支援センターほっと 順不同 計10名

※以下議事録、他の各資料中に GH、WG の記載があるときは GH＝グループホーム、WG＝ワーキンググループの意味である。

議題1：情報交換

議事	・今年度三木町において「成年後見制度無料相談会」が年6回開催される予定。 ・令和4年度香川県障害者ピアサポーター養成研修を8月26日（金）と9月1日（木）に開催することが決定した。また、6月25日（土）・26日（日）開催予定の令和4年度香川県障害者ピアサポート研修（高知県合同開催）の参加者も決定した。 ・「はばたき」について令和4年度版チラシをもとに今年度の運営方針について情報提供あり。 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、入院患者に対する行動制限が続いているものの少しずつ緩和されてきている印象。
----	---

議題2：地域移行の取り組み及び地域課題の共有（精神科病院より）

議事	・資料1・2参照 ・地域移行支援及び地域定着支援等につなげて、丁寧なかかわりをしたいが、コロナ禍の影響で限界がある。 ・制限はあるものの、各精神科病院で退院プログラムが動き始めている。 ・家族が退院することに強い拒否感を示すため、退院支援が進まない事例の共有。
----	--

決定事項	・ コロナ禍でも個別に実施できる退院プログラムの在り方について検討していくこと ・ 家族の反対により退院支援が進まないケースの事例検討会を実施すること。
今後の動き	・ 次回、情報交換会からコロナ禍でも行える退院支援プログラムの手法について議論する。 ・ 次回、情報交換会までに事例検討会を開催する。

議題 3：医療と福祉の連携ワーキンググループの報告	
議事	・ 資料 3 参照 ・ 精神科病院としては、地域の支援者と顔の見える関係を構築できる絶好の機会となっているので継続的に開催してほしい等今後も定期的に開催を希望する意見が多い。 ・ 今回は ZOOM を活用しての開催であったが、今後、対面方式で開催することはできないか検討し、今年度開催の方向で検討を進め、状況を見ながら開催する方向が良いのではとの意見が出される。
今後の動き	次回、本ワーキンググループで対面方式の開催の企画案等について検討する。

議題 4：ピアサポーター・スーパーバイザー派遣について	
議事	・ 資料 4 参照 ・ ピアサポーター、スーパーバイザー派遣の状況を報告し、共有する。
決定事項	・ 議題 2 で出された事例検討会をスーパーバイザー派遣の一環として実施する。 ・ 医療機関を中心にピアサポーターの派遣が適している対象者がいた場合はピアサポーターの派遣を積極的に検討する。 ・ 各事業所でピアサポート活動を実施しているピアサポーターに可能な範囲でピアサポーター養成研修の受講を勧める。 ・ 本事業を上手に活用しながら各事業所で行うピアサポート活動を推進する。
今後の動き	・ ピアサポート活動（個別支援）、事例検討会の活用を中心に普及啓発する。

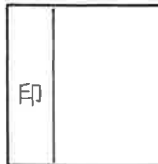
議題 5：ピアサポート活動推進ワーキンググループの報告	
議事	・資料 5 参照 ・2 種類のパンフレットの作成における工程を報告する。
決定事項	・2 種類のパンフレットの作成における工程を報告する。なお、8 月の情報交換会において、パンフレットの内容を検討する。
今後の動き	・7 月 22 日（水）の本 WG で 2 種類のパンフレットのたたき案について協議する予定。

議題 6：高齢者分野との連携に関するワーキンググループの報告	
議事	・資料 6 参照 ・高齢者分野との研修の概要の説明と精神保健福祉部会からの参加者について協議する。
決定事項	・本研修には、精神保健福祉部会の委員が所属する機関から各 1 名参加する方向で調整する。
今後の動き	・7 月 22 日（水）に開催する本 WG にて本研修の企画案について協議を継続する。

次回：令和 4 年 8 月 26 日（金）10：00～11：30

資料 1 病院 WG 報告書

病院名	三光病院
作成日	令和 4 年 6 月 7 日
内 容	<u>1.病院 WG 実施状況</u> ①退院支援プログラムの実施状況 【いろどりグループ】 奇数月 第 2 火曜日 14:30～ R4 年 5 月 24 日 1 つの病棟のみを対象にプログラムを実施。 内容：精神科デイケアについて OT レクリエーション(ゲーム) 【笑顔を広げる会】 毎月 第 4 火曜日 14:30～ R4 年 5 月 24 日 1 つの病棟のみを対象にプログラムを実施。 内容：上記同様 ②今後の退院支援プログラム運営について 実施についてはコロナウィルス感染状況を踏まえ、その都度開催については検討をしていくことにする。 <u>2.地域移行支援について</u> 特になし



資料2 病院 WG 報告書

病院名	大西病院
内 容	<u>1.病院 WG 実施状況</u> ①退院支援プログラムの実施状況（プログラムの様子、参加者の反応など） 今年度も行っていく予定だがスタッフの異動などもあり、体制を検討中。メンバーの様子やコロナでの制限の状況なども整理していきながら個別支援の検討・来年度のプログラム内容・新たな対象者について協議していく。 ②地域移行支援の実施状況 ・地域移行支援利用者 T 氏(倶楽部参加者) 地域移行支援を利用していたが、コロナ過により、自宅への地域移行が中断していた T 氏。 : 倶楽部への参加を行っていく中、現状を考え、グループホーム: への退院を希望されていた。この5月末にグループホーム: への体験利用を開始。GH の環境にも適応されており、ほぼ毎日、デイケアへも参加されている。GH ' での生活を T 氏自身、楽しまれており、正式な入居への手続きを進めていくことに。以前から地域移行支援でかかわっていた相談支援専門員に依頼し、GH の利用手続きをすすめている。

精神保健福祉部会 保健・医療・福祉の連携ワーキンググループ 資料 3

日時:令和 4 年 6 月 1 日(水) 15:30~16:40

場所:Zoom会議

参加者:(敬称略)EVEN、三光病院、竜雲メンタルクリニック、ライブサポートセンター、支援センタークリマ、香川県障害福祉課、ほっと

○保健・医療・福祉の連携企画の振り返り等について

① 事前準備や受付、機関紹介シート等について

- ・受付、冊子の印刷・郵送などについては参加人数も少なかった為、負担は大きくなかった。
- ・機関紹介シートの記入量の多さは負担としてあったが、他の機関やスタッフを知ることのメリットも大きかった。
- ・機関紹介シートの作成が自身の機関のことを振り返る良い機会になった。
- ・案内先と参加人数を絞っていたため、全体の参加者も少なくなったが、医療機関の方が参加してくれた意義は大きかった。

② 当日の役割や Zoom の活用具合について

- ・リモートの利点を活かせていたので、思ったよりも全体として良かった。
- ・ミュートの徹底や GW のルールなどを基本的なことをきちんと伝えておくことが大事であると感じた。

③ 企画前半の PR タイムについて

- ・運営スタッフは事前にシートを読み込んでおくことで、質問などがもう少しスムーズにできたかもしれない。(Zoom 利用中の質問の仕方のルールなどをもう少し詰めておくことに良かった)

④ 企画後半の GW について

- ・事前事例の曖昧さがちょうど良く、参加者の経験に照らし合わせやすかった。
- ・4 名の人数設定が議論を深めやすかった。
- ・外とつながることが大事であることや正しさをもってアドバイスする際の注意点などを共有できた。
- ・事例に対しての経験と技術的な意見が多いグループもあった。
- ・Zoom の GW が思ったよりも良かった。
- ・事例からさらにテーマを絞って話し合ったグループもあった。
- ・グループメンバーが 4 人でちょうど良かった。
- ・最終の感想で、冊子(機関紹介シート)は作ってほしいとの意見あり。

⑤ その他

- ・企画当日の終了直後に WG メンバーで振り返りを持つと良かったのではないかな。
- ・次回は対面での企画でもそろそろ実施できそうではないかな。

●次回、WG の開催未定。

資料4 令和4年度 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進事業
スーパーバイザー及びピアサポーター派遣業務 実施報告書

(1) 精神障害者の地域移行・地域定着関係職員に対する研修に係る事業
期間：令和4年4月1日から令和4年6月15日

(2) ピアサポートの活用に係る事業（個別支援）
期間：令和4年4月1日から令和4年6月15日

本事業の内容	市内に在住の精神障がい者宅にピアサポーターを派遣
日時・場所・ピアサポーター氏名・相談者・内容等	・日 時：5月18日（水）13：00～14：00 ・場 所：市内に在住の精神障がい者宅 ・ピアサポーター：A氏 ・相談者：市内に在住の精神障がい者 ・内 容：高松市健康づくり推進課保健師同行の元、ピアサポーターによる個別相談支援

本事業の内容	市内に在住の精神障がい者宅にピアサポーターを派遣
日時・場所・ピアサポーター氏名・相談者・内容等	・日 時：4月20日（水）10：00～10：50 5月18日（水）10：00～10：50 6月15日（水）10：00～10：50 ・場 所：市内に在住の精神障がい者宅 ・ピアサポーター：B氏 ・相談者：市内に在住の精神障がい者 ・内 容：支援者同席の元、ピアサポーターによる個別相談支援及び病院デイケア同行支援

本事業の内容	市内に在住の精神障がい者宅にピアサポーターを派遣
日時・場所・ピアサポーター氏名・相談者・内容等	・日 時：4月27日（金）13：30～14：30 ・場 所：高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 ・ピアサポーター：C氏 ・相談者：市内に在住の精神障がい者（身体障がいあり） ・内 容：支援者同席の元、ピアサポーターによる個別相談支援

(3) ピアサポートの活用に係る事業（その他）

期間：令和4年4月1日から令和4年6月15日

本事業の内容	基幹センター地域拠点・中核拠点合同会議にを派遣
日時・場所・ピアサポーター氏名・相談者・内容等	・ 日 時：4月12日（火）14：00～14：30 ・ 場 所：高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 ・ ピアサポーター：D氏 ・ 対象者：基幹センター相談支援専門員 ・ 内 容：令和2年度に老人介護支援センター相談協力員対象に実施した体験談発表の際に講演いただいたピアサポーターから実践報告を行い、意見交換する。ピアサポート活動の有効性を実感いただく取り組み。
成果及び課題	・ 成 果：地域で生活している精神障がい者の生の声を聴くことでこの内容を地域住民にも届けたいと感じた参加者が複数いた。

(予定)

6月29日（水）E大学医学部看護学科2年生の授業にピアサポーター2名を派遣する予定。

資料5 令和4年度 第1回 ピアサポート活動推進ワーキンググループ議事録

日時：令和4年5月13日(金) 14:00～15:00

場所：合同庁舎4階デイケア室B

参加機関：ピアサポーター6名

精神保健福祉センター

香川県障がい福祉課

支援センターほっと

高松市障がい者基幹相談支援センター（2名） 計11名

1. アンケート結果を受けパンフレット作業工程について

A（ピアサポーターになりたい方向け）、B（ピアサポーターの派遣・支援を受けたい方向け）それぞれを分け同時進行で形にしていく。

最終的な納品は同時で行う方向で進める。

< 令和4年度年間スケジュール >

6月末：A、Bを分けた形（2パターン）でレイアウトも含めてたたき台を作成。

（基幹センター）

相談役：ピアサポーター2名 支援者2名）

7月：たたき台を元に意見交換

9・11月：内容を固めていく

年明け1月：原稿の最終確認

3月：納品

2. 令和4年度のWG開催月について

5・7・9・11・1・3月に開催予定。

3. その他

「はばたき」について今年度はコロナの関係のため、ピアサポーターのみの参加。

次回：令和4年7月22日(金) 14:00～15:00

場所：香川県合同庁舎4階デイケア室B

資料 6 令和 4 年度 第 1 回 精神保健福祉部会 高齢者福祉分野との連携に関する WG
記録

1. 日 時：令和 4 年 5 月 20 日（金）10：00～11：00

2. 場 所：高松市社会福祉協議会東館 2 階会議室

2. 出席者：9 名

3. 前回 WG の振り返り 資料 1

4. 高齢者福祉分野との研修

（対象）

高松市地域包括支援センター職員（25 名のうちケアマネ 70％ 社会福祉士、保健師
で 30％程度）

精神保健福祉部会委員＋精神保健福祉分野の支援者（25 名）

※下線部の選定方法は後日決定

（事例紹介）

ケアマネと特定相談支援事業所相談支援専門員、基幹センター、訪問看護ステーション
の職員が連携してかかわった事例の紹介を行う。ただし、今回の研修では十分に時間が
とれないため本事例の紹介はしないこととなる。

（研修全体のデザイン）

・ 日 時：令和 4 年 1 9 日（月）13：30～15：30

（研修時間は、14：00～15：30）

・ 場 所：高松市保健センター 5 階会議室

・ 定 員：50 名

・ 形 式：対面形式で準備を進めるが、十分に感染防止策を十分に講じることができない
と判断した場合は ZOOM を活用した形式とする。（判断する時期は未定）

・ プログラム

オリエンテーション 5 分

事例紹介 10 分

グループワーク① 15 分（個人ワーク 3 分 グループワーク 12 分）

※各参加者が、本事例にどのようにかかわるべきか個人ワー
クで考えたうえでグループ内で共有する。

その後の支援御経過 10分

グループワーク② 30分

※その後の支援の経過を受けて感想や連携の際に必要なポイント等について話し合う。

グループ発表・まとめ 20分

7. 次回 WG

・日 時：令和4年7月22日（金）13：30～14：30

・場 所：高松市社会福祉協議会東館2階南側会議室

・内 容：研修の詳細について検討する。

事例、今後の支援経過を提示するための資料を準備し、オリエンテーション、事例紹介の方法、グループワークのテーマや内容、その後の経過の提示の仕方、担当者等々を決める。